

国保広域化ワーキンググループ活動報告

1. 構成員

千葉市・船橋市・習志野市・一宮町・袖ヶ浦市・国保連・県の担当職員

2. 活動内容

開催日	【第3回】平成28年3月9日（水）
内容	<p>○市町村事務の広域化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・28年1月に公表された国保運営方針策定ガイドライン（案）の内容を踏まえ、被保険者証等の共同発行、保険者間調整、広報・研修等の広域化等を行う候補となる事務について、今後の検討の進め方等の意見交換を行った。 <p>○平成28年度の協議体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度の協議体制の案を提示し、意見交換を行った。 <p>○平成28年度以降のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度以降のスケジュールの案を提示し、意見交換を行った。

（参考）これまでに開催したワーキンググループ

開催日	【第1回】平成27年9月16日（水）
内容	<p>○都道府県化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政運営や国保運営方針等の重要事項について、国保基盤強化協議会における検討状況の説明を行った。 ・国保保険者標準事務処理システムの開発状況等の説明を行った。 <p>○各市町村事務の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30年度以降、県も保険者として国保運営を市町村ともに担うこととなるため、現状の市町村事務の実情について把握する必要があることから、事前の照会結果に基づき意見交換を行った。 ・30年度以降、県に国保特別会計を設置し、財政運営の責任主体として予算の収支均衡を確保する必要があることから、各市町村の予算編成の方法や、事業費等の各項目の見積りの方法等の意見交換を行った。 ・医療費、財政の見通しについて、国保運営方針の記載事項であり、また中長期的な財政運営の観点から必要とされることから、各市町村の事業計画等における見通しの立て方について意見交換を行った。 ・各市町村における保険料改定、当初予算編成等の重要事項の決定プロセスについて、県において重要事項の決定時期を定める参考とするため意見交換を行った。

開催日	【第2回】平成27年12月21日（月）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○都道府県化について <ul style="list-style-type: none"> ・財政運営や国保運営方針等について意見交換を行った。 ○市町村事務の広域化について <ul style="list-style-type: none"> ・市町村事務の広域化等について、事前照会の結果に基づき意見交換を行った。 ・保険者間調整、レセプト点検等や広報・研修の共同化等について、現状の市町村事務の実態や共同化等による効果、住民サービスへの影響、実施に向けての課題等の観点から意見交換を行った。